

2026年度 全国高等学校総合体育大会水泳競技大会

第94回 日本高等学校選手権水泳競技大会

8月13日(木)～16日(日)	競 泳 競 技	…… 滋賀・インフロニア草津アクアティクスセンター(草津市立プール)
8月17日(月)～20日(木)	飛 込 競 技	…… 滋賀・インフロニア草津アクアティクスセンター(草津市立プール)
8月18日(火)～21日(金)	水 球 競 技	…… 滋賀・インフロニア草津アクアティクスセンター(草津市立プール)

水 球 競 技

- ◇主 催 公益財団法人日本水泳連盟・公益財団法人全国高等学校体育連盟・滋賀県・滋賀県教育委員会・草津市・草津市教育委員会
- ◇共 催 読売新聞社
- ◇主 管 公益財団法人全国高等学校体育連盟水泳専門部・滋賀県高等学校体育連盟・一般社団法人滋賀県水泳連盟
- ◇後 援 スポーツ庁・公益財団法人日本スポーツ協会・NHK
公益財団法人滋賀県スポーツ協会・公益社団法人草津市スポーツ協会
- ◇特別協賛 全国高体連より提示された企業
- ◇協 賛 全国高体連より提示された企業及び競技種目で協賛となった企業

◇期 日

- (1) 開会式 8月18日(火) 8時30分～
- (2) 競 技 8月18日(火)～21日(金) 4日間
- (3) 閉会式 8月21日(金) 12時30分～(予定)

◇会 場

- (1) 開会式 インフロニア草津アクアティクスセンター(草津市立プール) プールサイド
〒525-0037 滋賀県草津市西大路町13番10号
- (2) 競 技 インフロニア草津アクアティクスセンター(草津市立プール)
- (3) 閉会式 インフロニア草津アクアティクスセンター(草津市立プール) プールサイド

◇競技方法

- (1) 2026年度公益財団法人日本水泳連盟水球競技規則による。
- (2) 学校対抗とし、選手権獲得校の決定方法は、以下による。
トーナメント方式で行った最上位のチーム。ただし、3位決定戦も行う。なお、組合せは令和7年度成績上位4チームをシードとし、公開抽選で行う。

◇競技種目 男子 水球

◇競技日程

公式練習日	8月17日(月)		
第1日	8月18日(火)	トーナメント1回戦、2回戦	6試合
第2日	8月19日(水)	トーナメント2回戦	6試合
第3日	8月20日(木)	準々決勝、準決勝	6試合
		女子水球エキシビジョンマッチ	1試合
第4日	8月21日(金)	3位決定戦、決勝	2試合

※ 女子水球エキシビジョンマッチの競技方法等については、別に定める。

◇参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であ

ること。ただし、休学中、留学中の生徒は除く。

(2) 選手は、都道府県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該競技専門部に登録し令和8(2026)年度公益財団法人日本水泳連盟競技者登録を完了した者に限る。

(3) 年齢は、平成19(2007)年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。(「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する)

大会参加資格を満たし、日程等が重ならない場合は複数競技への参加を認める。

(4) チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

(5) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。

ア 部員不足に伴う合同チーム

(都道府県高等学校体育連盟会長により予選会から参加が認められた場合)

詳細は、公益財団法人全国高等学校体育連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。

イ 統廃合対象校による合同チーム

(統廃合完了前2年間に限る)

(6) 転校・転籍後1年未満の者は、参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。

(7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する都道府県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。

(8) 参加資格の特例

ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟会長が推薦した生徒について、別途に定める規程に従い大会参加を認める。

イ 上記(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

(9) 上記(1)～(8)の他、次の項によって参加資格を得たもの。

ア 地域大会の成績によって、次のチームが本大会に出場できる。

北海道・東北	: 上位2位まで	関東	: 上位4位まで	北信越	: 上位2位まで
東海	: 上位2位まで	近畿	: 上位3位まで	中国	: 上位2位まで
四国	: 上位1位まで	九州	: 上位3位まで		

イ 上記のチームの他、主催都道府県にチームがある場合は、主催都道府県枠として1チームを加えることができる。

注1 主催都道府県枠のチーム選考は、地域大会の成績により決定する。

注2 地域大会において、主催都道府県枠のチームが地域枠に入った場合は、地域大会順位が地域枠の次の順位のチームを繰上げ、地域枠+1チームとする。

ウ 地域大会出場チーム数がアの数に満たない場合でも試合を行い、順位を決める。

エ 主催都道府県のチームが不出場の場合、並びに地域予選に出場するチーム数が地域枠に満たない場合は、公益財団法人全国高等学校体育連盟水泳専門部と公益財団法人日本水泳連盟において協議し、全国大会は20チーム参加とする。

オ 地域大会において、災害や気象条件等により正式な出場権決定戦が実施できない場合は、公益財団法人全国高等学校体育連盟水泳専門部の確認事項に基づき、関係するチームに不利益が被らないように試合条件を変更して出場権を決定することができる。試合実施の可否については各地域大会主管実行委員会において判断する。

◇参加制限

1チーム、監督1名、引率責任者1名、選手14名以内とする。

◇参加申込

(1) 申込書類

「A. 水球参加選手一覧表及び学校長認知書」……………(ダウンロードにより4部作成)

- 1 滋賀県実行委員会事務局用
 - 2 都道府県高等学校体育連盟事務局用
 - 3 参加校控
 - 4 宿泊申込書添付用
- 「B. 参加校別選手数一覧及び参加料納入書」……………（ダウンロードにより2部作成）
- 1 滋賀県実行委員会事務局用
 - 2 都道府県高等学校体育連盟水泳専門部控用

(2) 申込方法

(注) 申込書類A・Bの送付については、各都道府県高等学校体育連盟（以下、この項においては「高体連」という。）水泳専門部委員長が一括して手続きすること。

ア 参加校が作成・手続き・保管するもの

「A. 水球参加選手一覧表及び学校長認知書」（以下、「A. 学校長認知書」という。）

地域大会終了後、「夢へ躍進 青春の夏 近畿総体 2026」ホームページから「A. 学校長認知書」の様式をダウンロードして、4部作成する。その後、各都道府県高等学校体育連盟水泳専門部によって定められた申込期日までに提出し、返却された1部（参加校控）を保管する。

イ 各都道府県高体連水泳専門部が作成・保管するもの

(ア) 「B. 参加校別選手数一覧及び参加料納入書」

「夢へ躍進 青春の夏 近畿総体 2026」ホームページから「B. 参加校別選手数一覧及び参加料納入書」の様式をダウンロードして参加申込期日までに2部作成する。1部は、参加料振込証明書（各金融機関の振込金受領書又はATM利用明細票等）を添えて実行委員会事務局水泳競技（水球）担当に送付する。残り1部は各専門部控えとする。

(イ) 「A. 学校長認知書」

各学校が作成した「A. 学校長認知書」を確認し、1部コピーをして各専門部の控えとするとともに、残りの4枚は下記宛に1部ずつ送付・返却する。

- 1 実行委員会事務局……………実行委員会水泳競技（水球）担当へ送付
- 2 都道府県高等学校体育連盟事務局……………各都道府県高等学校体育連盟事務局へ送付
- 3 参加校控……………参加校へ返却
- 4 宿泊申込書添付用……………宿泊申込書に添付し、宿泊申込先へ送付

※ 申込期日に届かないと思われる場合には、地域大会責任者の印にて先に申し込み、後日、校長の印にて各都道府県高等学校体育連盟水泳専門部委員長（部長）が正式に申し込むこと。

ウ 参加申込後の、けが・病気による選手交代について

監督者会議の3日前までに、実行委員会事務局水泳競技（水球）担当宛に、参加校保管の「A. 学校長認知書」を訂正し「診断書」を添えて申し込む。

(3) 申込先

ア 実行委員会事務局 水泳競技（水球）担当
実施要項参照のこと。

(4) 申込期限 2026年7月24日（金）正午必着

ア 地域大会終了後、各都道府県高等学校体育連盟水泳専門部委員長は、本大会選手数を当該都道府県高等学校体育連盟事務局に届け出ることを義務とする。

イ 申込書類については、必ず簡易書留郵便（レターパック使用の場合は、赤の「レターパックプラス」を使用する）で送付すること。

(5) 「夢へ躍進 青春の夏 近畿総体 2026」ホームページ

<https://www.koukousoutai.com/2026soutai/>

◇参加料

(1) 参加料

1 チーム 45,000円

(2) 納入方法

- ア 参加料については、各都道府県高等学校体育連盟水泳専門部委員長がとりまとめ、参加申込書の送付と同時に、次の口座に振り込むこと。
- イ 振込先 実施要項参照のこと。

◇引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、各都道府県高体連会長に事前に届け出る。
- (2) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。
ただし、各都道府県における規定があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

◇ドーピング検査

- (1) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。
- (2) 大会当日18歳未満の参加者は、18歳未満競技者親権者同意書を必要とする。
(様式はJADAホームページよりダウンロードすること)

◇表彰等

- (1) 第3位までに賞状及びメダルを授与する。また、第4位には賞状を授与する。
- (2) 優勝校には優勝杯を授与する。
公益財団法人全国高等学校体育連盟会長杯・公益財団法人日本水泳連盟会長杯・文部科学大臣杯・読売新聞社杯・NHK盾
- (3) 前年度優勝校にはレプリカを授与する。
- (4) 3大会以上連続で優勝したチームを優秀校として表彰する。
- (5) オリンピック等国際大会出場者は、特別優秀選手として表彰する。

◇宿泊 宿泊については、開催地実行委員会宿泊要項による。

◇組合せ（公開抽選）

- (1) 期 日 2026年7月30日（木）14時30分～
- (2) 会 場 インフロニア草津アクアティクスセンター（草津市立プール）
- (3) 組合せについては、公益財団法人全国高等学校体育連盟水泳専門部、公益財団法人日本水泳連盟及び開催地高等学校体育連盟の責任において行う。会場は原則として開催地とし、その設定は開催地実行委員会が行う。抽選は各出場校の監督又はチーム関係者が行うものとし、シード権を有するチームについては参加を必要としない。また、当日来場できない監督・チーム関係者については、リモートによる参加を認める。

◇諸会議

会議名	日時	会場
組合せ会議	7月30日（木）14時30分～16時30分	インフロニア草津アクアティクスセンター（草津市立プール）
水泳専門部常任委員会	8月12日（水）11時00分～13時00分	インフロニア草津アクアティクスセンター（草津市立プール）
監督者会議	8月17日（月）17時00分～18時00分	インフロニア草津アクアティクスセンター（草津市立プール）
全国高体連水泳専門部会	8月13日（木）18時00分～19時00分	インフロニア草津アクアティクスセンター（草津市立プール）
全国高体連水球委員会	8月19日（水）17時30分～18時30分	インフロニア草津アクアティクスセンター（草津市立プール）

◇公式練習の日程及び会場

場 所	期 間	8 月				
		17日 (月)	18日 (火)	19日 (水)	20日 (木)	21日 (金)
インフロニア草津 アクアティクスセンター (50mプール)	9時40分 ～ 16時20分 割当練習	7時40分～競技開始前招集まで → 第1試合 両チーム				7時40分 ～ 競技開始前 招集まで
		競技終了後～ 19時30分まで → 割当練習				
インフロニア草津 アクアティクスセンター (25mプール)	9時00分 ～ 15時40分 (割当練習)	9時50分 ～ 18時50分 (割当練習)	8時50分 ～ 18時30分 (割当練習)	8時50分 ～ 16時40分 (割当練習)	9時10分 ～ 10時10分 (割当練習)	
滋賀県立膳所高等学校 25m屋外プール (予約制)	未定 (予約制)	未定 (予約制)	未定 (予約制)	未定 (予約制)		

◇個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて

大会参加申込書等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取扱いに関しては、実施要項の最終ページを参照のこと。

◇連絡事項

- (1) プログラムの無償配布は、全国高等学校総合体育大会開催基準要項による。
- (2) 競技中の疾病、負傷等の応急処置は主催者側において行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を持参すること。
- (3) 引率責任者は、選手の行動に対して責任を負うものとする。
- (4) 駐車場の利用については、ホームページに掲載する注意事項を確認すること。駐車に関するトラブル(駐車できないことにより生じるトラブルを含む)について、主催者は責任を負わない。
- (5) その他
 - ア 大会期間中における本会場の開門時間は、原則として練習会場日程表中の使用開始時間とする。
 - イ 大会会場の入場については、監督者会議にて連絡する。

◇問合せ先

実施要項参照のこと。